

(6) 主要な施策の成果について(教育部)

(単位:千円)

担当課名	事業名	金額	財源内訳					内容	
			国	県	起債	その他	一般財源		
教育総務課	小学校施設維持管理経費							小学校10校(猪位金小学校、船尾小学校、弓削田小学校、後藤寺小学校、大浦小学校、大藪小学校、田川小学校、鎮西小学校、伊田小学校、金川小学校)の安全かつ適正な管理運営に努めるとともに、学習環境の充実を図った。	
		本年度	114,774					114,774	
		前年度	102,469					102,469	主な修繕
		増減額	12,305	0	0	0	0	12,305	・猪位金小学校外9校ガス設備取替 ・船尾小学校外3校プールヘアキャッチャー取替 ・大浦小学校給食用昇降機改修 ・大藪小学校浄化槽曝気ブロワ取替 ・鎮西小学校体育館中継ポンプ取替 新たな業務委託 ・田川市立小学校巡回警備業務委託
教育総務課	中学校施設維持管理経費								中学校8校(猪位金中学校、弓削田中学校、後藤寺中学校、田川中学校、鎮西中学校、伊田中学校、金川中学校、中央中学校)の安全かつ適正な管理運営に努めるとともに、学習環境の充実を図った。
		本年度	59,919					59,919	
		前年度	60,263					60,263	主な修繕
		増減額	△ 344	0	0	0	0	△ 344	・猪位金中学校外7校ガス設備取替修理 ・田川中学校体育館屋上防水補修 ・鎮西中学校体育館漏水補修 ・金川中学校校地防護柵設置 ・中央中学校校舎屋上防水補修

(単位:千円)

担当課名	事業名	金額	財源内訳					内容
			国	県	起債	その他	一般財源	
教育総務課	中学校屋内運動場改築事業費							昭和41年建築の弓削田中学校屋内運動場(体育館)が台風18号(平成16年9月7日)により被災したため、平成16、17年度の国庫補助事業として改築工事を行った。 構造:鉄筋コンクリート造 一部2階建 建築面積:1,340㎡
	(繰越事業分を含む)							
	本年度	218,958	84,307		72,000		62,651	
	前年度	70,372	32,783		27,600		9,989	
	増減額	148,586	51,524	0	44,400	0	52,662	
教育総務課	中学校校舎大規模改築事業費							学校施設耐震化に係る年次計画を作成するに当たり、試験調査を行った。 調査対象:田川中学校校舎
	本年度	137					137	
	前年度	0					0	
	増減額	137	0	0	0	0	137	

(単位:千円)

担当課名	事業名	金額	財源内訳					内容
			国	県	起債	その他	一般財源	
教育総務課	幼稚園施設維持管理経費							幼稚園(後藤寺幼稚園、伊田幼稚園等)の安全かつ適正な管理運営に努めるとともに、学習充実の充実を図った。
	本年度	8,160					8,160	
	前年度	8,117					8,117	主な修繕 ・後藤寺幼稚園園舎網戸設置
	増減額	43	0	0	0	0	43	・伊田幼稚園プールフェンス修理
教育総務課	小・中学校一般災害復旧事業							台風14号(平成17年9月6日)によって、市内の各小学校の校舎等が被害を受けたので復旧を行う。
	本年度	3,491	0			(諸) 1,745	1,746	
	前年度	27,982	1,336			(諸) 19,901	6,745	主な復旧工事 ・弓削田小学校 屋内運動場台風災害防水補修
	増減額	△ 24,491	△ 1,336	0	0	△ 18,156	△ 4,999	・伊田小学校 台風災害防水補修 ・鎮西小学校 屋内運動場台風災害防水補修

(単位:千円)

担当課名	事業名	金額	財源内訳					内容
			国	県	起債	その他	一般財源	
								教育行政の円滑な事務執行及び教育研究所運営を円滑に図る。
学校教育課	事務局費							
		本年度	12,356					12,356
		前年度	13,808					13,808
		増減額	△ 1,452	0	0	0	0	△ 1,452
								事業内容 1. 就学指導及び就学指導委員会の開催 2. 教育講演会の実施 3. 児童生徒の標準学力検査及び統一学力テストの実施 4. その他学校教育、教育研究所経費
学校教育課	不登校児童・生徒カウンセリング及び指導事業							不登校及び不登校傾向の児童生徒の学力保障及び登校意欲を促すため、適応指導員を配置し、学校生活及び社会生活への適応指導を行う。
		本年度	4,271					4,271
		前年度	4,059					4,059
		増減額	212	0	0	0	0	212
								事業内容 1. 不登校児童生徒についての実態把握 2. 不登校児童に対する適応指導 3. 不登校に関する教育相談 4. 不登校問題についての専門的・実践的研修の実施 5. 本事業の啓発資料の作成

(単位:千円)

担当課名	事業名	金額	財源内訳					内容
			国	県	起債	その他	一般財源	
学校教育課	人権・同和対策高校進学奨励金等							<p>経済的理由等により、進学後就学が困難な者に対しての人材育成を図っている。</p> <p>事業内容 福岡県地域改善対策奨学資金貸与者に対して、年3回に分けて給付及び貸与を行っている。</p>
	本年度	700					700	
	前年度	2,525					2,525	
	増減額	△ 1,825	0	0	0	0	△ 1,825	
学校教育課	語学指導員招致事業							<p>外国語指導助手(ALT)を雇用し、小・中学校及び幼稚園へ派遣し外国語教育の充実を図るとともに、青年交流による地域レベルでの国際交流の発展を図る。</p> <p>1. 語学指導員招致にかかる経費 2. ALTの年間派遣状況(中学校派遣が主)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校 374時間 (117日) ・小学校 80時間 (22日) ・幼稚園 8時間 (4日)
	本年度	5,199				(諸) 277	4,922	
	前年度	5,143				(諸) 269	4,874	
	増減額	56	0	0	0	8	48	

(単位:千円)

担当課名	事業名	金額	財源内訳					内容
			国	県	起債	その他	一般財源	
								人権・同和教育の円滑な事務執行を図る。
学校教育課	人権・同和対策関係経費							
	本年度	342		534			△ 192	内容 人権・同和教育に必要とされる図書の購入や、人権・同和教育の事務処理のための経費。
	前年度	343		477			△ 134	
	増減額	△ 1	0	57	0	0	△ 58	
								経済的な理由により専修学校等において修業することが困難な者に対して、技能習得資金の貸与を行うことにより職業能力開発及び職業技術・技能を推進するものである。
学校教育課	若年者専修学校等技能習得資金事業費							
	本年度	993		895		(諸) 97	1	内容 ・若年者専修学校等技能習得資金貸与事業 新規 1人 継続 1人 返還 2人 ・若年者専修学校等技能習得奨励金給付事業 新規 0人 継続 1人
	前年度	1,522		1,360		(諸) 50	112	
	増減額	△ 529	0	△ 465	0	47	△ 111	

(単位:千円)

担当課名	事業名	金額	財源内訳					内容
			国	県	起債	その他	一般財源	
学校教育課	育英資金貸付事業費							優秀な学生、生徒で経済的理由により就学困難な者に対し、田川市育英資金貸付事業として、高校生(月額10,000円)、専門学生(月額15,000円)、大学生(月額30,000円)に奨学金の貸付を行っている。
	本年度	29,710				(諸) 22,439	7,271	貸与の内容 1. 高校生 新規 4人 継続11人 2. 専門学生 新規 4人 継続4人 3. 大学生 新規19人 継続55人
	前年度	28,025				(諸) 22,718	5,307	
	増減額	1,685	0	0	0	△ 279	1,964	
学校教育課	幼稚園管理費							幼児を保育し、適当な環境を与えて、その心身の発達を助長する。また、園児の健康保持増進を図る。
	本年度	13,593	2,975			(使) 6,786 (諸) 3	3,829	内容 1. 維持管理用具経費 維持管理用具、園具の補充等 2. 幼稚園健康管理経費 ・園医による健康診断の実施(歯科・内科) ・寄生虫等検査手数料 3. 幼稚園就園奨励費 私立幼稚園に就園する園児の保護者で、所得の低い者に対して補助金を交付する。(3歳児～5歳児) ・第1子133名、第2子16名
	前年度	12,334	2,757			(使) 6,306 (諸) 4	3,267	
	増減額	1,259	218	0	0	479	562	

(単位:千円)

担当課名	事業名	金額	財源内訳					内容	
			国	県	起債	その他	一般財源		
学校教育課	小学校学校管理費							小学校の維持管理用具及び校用器具の整備、児童・教職員の健康維持、また、学校給食において栄養の改善及び健康の増進を図る。	
		本年度	22,444				(諸) 97	22,347	内容 1. 小学校維持管理経費 維持管理用具・学校内の校用器具の補充等 2. 小学校健康管理経費 学校医による児童の健康診断・教職員の健康診断等を実施している。 3. 小学校給食関係経費 給食用消耗品・給食用調理器具購入及び給食関係者細菌検査手数料
		前年度	22,153				(諸) 51	22,102	
		増減額	291	0	0	0	46	245	
学校教育課	中学校学校管理経費								中学校の維持管理用具及び校用器具の整備、生徒・教職員の健康維持を図る。
		本年度	15,066				(諸) 63	15,003	内容 1. 中学校維持管理経費 維持管理用具・学校内の校用器具の補充等 2. 中学校健康管理経費 学校医による児童の健康診断・教職員の健康診断等を実施している。
		前年度	16,247				(諸) 65 (寄) 1,000	15,182	
		増減額	△ 1,181	0	0	0	△ 1,002	△ 179	

(単位:千円)

担当課名	事業名	金額	財 源 内 訳					内 容
			国	県	起 債	その他	一般財源	
学校教育課	小学校教育振興費							各教科の授業の充実及び父母負担を軽減し、児童の主体的な学習活動を支えるため、各種の消耗品を購入している。また、体験学習及び、社会科見学等の各種負担金を助成している。
		本年度	24,346				24,346	事業内容 1. 授業等に使用する、教授用消耗品購入費 各教科、授業に関する消耗品の購入 2. 障害児学級用消耗品購入費 特殊学級における消耗品購入 3. 図書館諸資料購入費 基本図書(辞典、年鑑)参考資料等の補充 4. 世代交流活動費 地域老人とのお便り活動(年賀状) 5. 教育振興各種補助金・負担金 陸上記録会、社会科見学の補助、各種負担金助成
		前年度	20,735				20,735	
		増減額	3,611	0	0	0	3,611	
学校教育課	中学校教育振興費							各教科の授業の充実及び父母負担を軽減し、生徒の主体的な学習活動を支えるため、各種の消耗品を購入している。また、体験学習及び、各種競技会等の負担金を補助している。
		本年度	12,673				12,673	事業内容 1. 授業等に使用する、教授用消耗品購入費 各教科、授業に関する消耗品の購入 2. 障害児学級用消耗品購入費 特殊学級における消耗品購入 3. 図書館諸資料購入費 基本図書(辞典、年鑑)参考資料等の補充 4. 世代交流活動費 地域老人とのお便り活動(年賀状) 5. 教育振興各種補助金・負担金 各種競技会出場の補助、中体連等各種負担金助成
		前年度	13,885				13,885	
		増減額	△ 1,212	0	0	0	△ 1,212	

(単位:千円)

担当課名	事業名	金額	財 源 内 訳					内 容	
			国	県	起 債	その他	一般財源		
								<p>小学校における不登校については、早期の段階での対応が効果的であること、中学校で不登校が大幅に増加することから、小学校の教育相談体制の充実が求められている。そのため、小学校に「子どもと親の相談員」を配置し、不登校などの早期発見・早期対応や未然防止に関する調査研究を実施。</p>	
学校教育課	子どもと親の相談活用調査委託事業								
		本年度	704		704			0	<p>実施内容</p> <p>猪位金小学校及び鎮西小学校に1名ずつ「子どもと親の相談員」を配置した。</p> <p>・調査研究委託事業補助金 352,000円×2校＝704,000円</p>
		前年度	704		704			0	
		増減額	0	0	0	0	0	0	
									中学校の部活動の整備推進を図る。
学校教育課	中学校部活動用経費								
		本年度	1,170					1,170	<p>内容</p> <p>1. 部活動用消耗品の購入</p>
		前年度	1,530					1,530	
		増減額	△ 360	0	0	0	0	△ 360	

(単位:千円)

担当課名	事業名	金額	財源内訳					内容	
			国	県	起債	その他	一般財源		
学校教育課	義務教育用器材費							小学校・中学校の義務教育教材備品の購入及び修繕して、教材の整備を図る。	
		本年度	16,050					16,050	児童生徒が自ら学び自ら考える力などの「生きる力」を育成する。 1. 義務教育用器材購入費 ・発表・表示用教材 ・道具・実習用教材 ・実験観察・体験用教材 ・情報記録用教材 2. 義務教育用器材修繕料
		前年度	14,969					14,969	
		増減額	1,081	0	0	0	0	1,081	
学校教育課	理科教育等設備整備事業費							理科教育振興法に基づく事業であり、その設備基準に定められている設備を整備する場合1/2の補助を受けることができる。この事業を推進する事により計画的に設備の整備ができ理科教育の振興を図っている。	
		本年度	1,000	500				500	整備内容 理科の授業で使用する理科備品を整備基準に基づき整備している。 ・年次計画により毎年市内の小中学校の理科備品を整備しており、17年度は小学校3校、中学校3校で実施した。
		前年度	1,000	500				500	
		増減額	0	0	0	0	0	0	

(単位:千円)

担当課名	事業名	金額	財源内訳					内容															
			国	県	起債	その他	一般財源																
学校教育課	教育機器整備事業費							各学校の教育機器の整備を図る。また、情報教育推進に伴いコンピュータ整備することにより、授業の中で、コンピュータに関する学習を実施し、情報教育の円滑を図る。															
	本年度	5,461					5,461	事業内容 1. ピアノ購入費(年次計画による整備) 2. 教育機器整備費 ウイルスバスター及びソフトウェア購入費 3. コンピュータ用消耗品費 ・小学校10校 900千円 ・中学校8校 1,256千円															
	前年度	29,106					29,106																
	増減額	△ 23,645	0	0	0	0	△ 23,645																
学校教育課	要保護・準要保護児童援助事業							義務教育の円滑な実施に資する為、就学困難な児童、生徒に対する就学奨励について、国の援助に関する法律により実施する。															
	本年度	64,277	1,026				63,251	下記の費目について援助を行い、保護者の経済的負担を軽減する。 (援助人数) (援助額計) <table border="0"> <tr> <td>1. 新入学学用品費</td> <td>253人</td> <td>5,461千円</td> </tr> <tr> <td>2. 学用品費</td> <td>1,118人</td> <td>20,055千円</td> </tr> <tr> <td>3. 修学旅行費</td> <td>314人</td> <td>10,393千円</td> </tr> <tr> <td>4. 給食費</td> <td>1,118人</td> <td>27,515千円</td> </tr> <tr> <td>5. 医療費(学校病の治療費)</td> <td>167人</td> <td>853千円</td> </tr> </table>	1. 新入学学用品費	253人	5,461千円	2. 学用品費	1,118人	20,055千円	3. 修学旅行費	314人	10,393千円	4. 給食費	1,118人	27,515千円	5. 医療費(学校病の治療費)	167人	853千円
1. 新入学学用品費	253人	5,461千円																					
2. 学用品費	1,118人	20,055千円																					
3. 修学旅行費	314人	10,393千円																					
4. 給食費	1,118人	27,515千円																					
5. 医療費(学校病の治療費)	167人	853千円																					
	前年度	63,160	13,968				49,192																
	増減額	1,117	△ 12,942	0	0	0	14,059																

(単位:千円)

担当課名	事業名	金額	財源内訳					内容
			国	県	起債	その他	一般財源	
学校教育課	特殊教育就学奨励事業							特殊教育の円滑な実施に資する為、特殊学級に在籍し、就学困難な児童、生徒に対する就学奨励について国の援助に関する法律により実施する。
	本年度	757	277				480	下記の費目について援助を行い保護者の経済的負担を軽減する。 (援助人数) (援助額計) 1. 新入学学用品費 4人 43千円 2. 学用品費 28人 206千円 3. 修学旅行費 9人 126千円 4. 給食費 28人 332千円 5. 校外活動費 28人 24千円 6. 通学用品費 24人 26千円
	前年度	784	335				449	
	増減額	△ 27	△ 58	0	0	0	31	
学校教育課	災害共済給付制度経費							幼稚園及び小・中学校の管理下における児童等の災害(負傷・疾病・障害または死亡)に関して、日本スポーツ振興センターとの契約に基づき、災害共済給付を行う。
	本年度	8,474				(分) 1,356 (諸) 4,765	2,353	災害共済制度加入にかかる経費 加入人数 4,306人 掛金総額 3,709千円 上記掛金総額のうち、保護者負担額 1,356千円 災害給付金にかかる経費 幼稚園 49千円(9件) 小学校 2,392千円(429件) 中学校 2,324千円(590件)
	前年度	8,086				(分) 1,313 (諸) 4,735	2,038	
	増減額	388	0	0	0	73	315	

(単位:千円)

担当課名	事業名	金額	財源内訳					内容		
			国	県	起債	その他	一般財源			
学校教育課	図書館運営委託費							小学校全10校・中学校全8校の図書館教育の充実と、その運営の円滑化を図る。 委託業務内容 1. 学校図書館の蔵書の整理、貸し出し業務 2. 学校図書館に関する校内の連絡調整。 3. 授業における学校図書館の利用指導。 4. その他、学校長が必要と認める業務。		
		本年度	11,772						11,772	
		前年度	11,772							11,772
		増減額	0	0	0	0	0		0	
学校教育課	総合的学習経費							新しい学習指導要領の改訂に伴い、各学校が創意工夫を生かした教育を展開し特色ある学校づくりを推進する。 事業内容 各学校において、地域交流、体験学習、校内活性化の人たちと協同の美化活動等を実施することにより、特色のある教育を学習する。 ・小学校1校当り 135千円(10校) ・中学校1校当り 180千円(8校)		
		本年度	2,790						2,790	
		前年度	3,100							3,100
		増減額	△ 310	0	0	0	0		△ 310	

(単位:千円)

担当課名	事業名	金額	財 源 内 訳					内 容
			国	県	起 債	その他	一般財源	
学校教育課	情報教育推進授業研究助成事業							情報社会に対応できる能力の育成を目指し、コンピュータを使用して授業研究の実施をする。
		本年度	4,038				4,038	事業内容 6ヶ年計画で小・中学校全校の研究事業を実施 1. 小学校校内研究校8校の講師謝礼金及び消耗品費 (猪位金・船尾・弓削田・大藪・田川・鎮西・伊田・金川小学校) 2. 中学校校内研究校6校の講師謝礼金及び消耗品費 (猪位金・弓削田・後藤寺・田川・伊田・金川中学校)
		前年度	4,082				4,082	
		増減額	△ 44	0	0	0	△ 44	
学校教育課	学校評議員制度事業							学校・家庭・地域が連携強し、子どもの健やかな成長を図っていくために、より一層地域に開かれた学校づくりを目指して、各小学校・中学校に学校評議員を配置する。
		本年度	964				964	内容 小学校10校・中学校8校において、学校評議員による連絡会を年4回実施している。(各校4名程度)
		前年度	964				964	
		増減額	0	0	0	0	0	

(単位:千円)

担当課名	事業名	金額	財源内訳					内容
			国	県	起債	その他	一般財源	
学校教育課	スポーツエキスパート活用事業							専門的な技術指導力を備えた外部指導者を派遣することにより、部活動を活性化させるとともに地域社会との連携を進め、部活動の充実を図る。
	本年度	153		41			112	内容 0 派遣する外部指導者に月2回を限度に謝礼金を支払う。 外部指導者本人の事故に備えて傷害保険に加入する。
	前年度	0		0			0	
	増減額	153	0	41	0	0	112	
生涯学習課	成人式事業費							新成人を祝う式典。
	本年度	131					131	平成18年1月8日(日) 田川文化センター 参加者 男性 219人 女性 198人 合計 417人 (式典内容) 1. アトラクションの実施 2. 卒業アルバム及び中学校担任コメントのスライド上映 3. 新成人意見発表 4. 成年代表励ましの言葉
	前年度	130					130	
	増減額	1	0	0	0	0	1	

(単位:千円)

担当課名	事業名	金額	財源内訳					内容
			国	県	起債	その他	一般財源	
生涯学習課	田川市子どもカルタ大会事業							子どもたちが、日本古来の「いろはカルタ」に親しみ、競技を通して地域の子ども会相互の親睦と連携を図るとともに、道徳性や社会性を育てもって青少年の健全育成を目指す。
	本年度	195					195	
	前年度	204					204	平成17年12月4日(日) 田川市総合体育館 参加対象:市内小・中学生
	増減額	△ 9	0	0	0	0	△ 9	参加チーム:92チーム(572名) 競技方法:ブロック別に予選を行い、予選上位チームで決勝トーナメント
生涯学習課	地域活動指導員設置事業							子どもたちの生きる力を育むため、生活体験や社会体験などの地域活動を推進する。
	本年度	5,425		5,425			0	設置人員:2名
	前年度	5,407		5,407			0	子どもたちの体験活動や子ども会における学習活動の企画・立案・指導を行う
	増減額	18	0	18	0	0	0	

(単位:千円)

担当課名	事業名	金額	財源内訳					内容
			国	県	起債	その他	一般財源	
生涯学習課	人権教育推進事業							人権教育の総合的な推進(学習機会の提供・人権問題講座の開設・地域住民の参加交流等)を図るとともに同和問題をはじめあらゆる人権問題解決のための事業を行っている。
	本年度	3,081		440		(分) 445	2,196	
	前年度	6,971		1,161		(分) 1,079	4,731	1. 地区人権生活学習(解放学習、生活学級) 2. 自動車免許取得解放学級(人権学習、法令・構造学習、解放理論学習)
	増減額	△ 3,890	0	△ 721	0	△ 634	△ 2,535	※県補助金の減額については、補助率の変更による減 1/6 → 1/7
生涯学習課	同和地区子ども会等少年団体育成事業							同和地区子ども会等少年団体の育成を図るとともに、人権確立の担い手の育成を図っている。
	本年度	4,472		2,221			2,251	
	前年度	3,948		1,967			1,981	1. 人権学習 2. 学力補充学級
	増減額	524	0	254	0	0	270	3. 中学校合宿研修 4. 小学校リーダー養成合宿研修 5. レクリエーション

(単位:千円)

担当課名	事業名	金額	財源内訳					内容
			国	県	起債	その他	一般財源	
生涯学習課	人権・同和問題啓発事業費							市民の人権・同和問題に対する正しい理解と認識を深め、本問題の解決を市民自らの課題として差別を許さない意識の徹底を図る。
	本年度	307		153			154	
	前年度	274		137			137	1. 中央講座 2. 地区公民館人権・同和教育講座
	増減額	33	0	16	0	0	17	
生涯学習課	0歳期教育親子教室事業							0歳期の教育が人間形成の重要な基盤になるという内容の講座を、心理学・医学等さまざまな専門的立場から開設し、家庭教育の充実を図る。
	本年度	153					153	
	前年度	162					162	講座回数:5回 場 所:田川市民会館
	増減額	△9	0	0	0	0	△9	参加人員:延142名 【講師名】 第1回(9/11) 滝井医院 院長 瀧井 宏隆 第2回(9/22) 福岡県立大学 助教授 古田 祐子 第3回(9/20) 福岡県立大学 教授 中野 榮子 第4回(9/25) 幼児教育専門家 熊丸 みつ子 第5回(10/3) 産業医科大学新生児集中治療室医長 白川 嘉継

(単位:千円)

担当課名	事業名	金額	財源内訳					内容
			国	県	起債	その他	一般財源	
生涯学習課	生涯学習シンポジウム事業							生涯学習まちづくりの取り組みとして、毎年テーマを定めて様々な市民学習の場をとして実施し、市民の学習意欲や向上心を高める。
	本年度	98					98	講演会とパネリストと市民による討論会を開催
	前年度	288					288	平成17年10月8日(火) 青少年文化ホール 題目:「いきいきシンポジウム」
	増減額	△ 190	0	0	0	0	△ 190	参加人員:80人
生涯学習課	公民館維持管理事業費・市民会館改修事業費							田川市民会館(中央公民館・勤労青少年ホーム)の維持管理に必要な光熱水費、委託料、修繕料などの経費
	本年度	23,869				(使) 7,241	16,628	施設の概要
	前年度	22,805				(使) 6,735	16,070	昭和60年度建設 鉄筋コンクリート造2階建 延面積2,924.42㎡
	増減額	1,064	0	0	0	506	558	利用の状況 公民館講座・人材バンク事業・ふくおか高齢者大学 などの各種学習講座 企業・団体等への貸館 市・教育委員会各種会議 など、年間利用者数 約80,000人

(単位:千円)

担当課名	事業名	金額	財 源 内 訳					内 容
			国	県	起 債	その他	一般財源	
生涯学習課	地域活動活性化協議会事業							住民が自ら考え、創意と工夫に満ちた地域活動を展開し、活力ある生涯学習まちづくりを推進するため、市内8中学校区に団体を「校区活性化協議会」に統合し、地域活動を展開している。この活動に対して、校区の人口割や公民館数割などで算出した補助金を交付した。
		本年度	26,097					26,097
		前年度	29,000					29,000
		増減額	△ 2,903	0	0	0	0	△ 2,903
								各校区の主な事業 猪位金 3,158千円 鬼火タコあげ大会、ふれあい運動会 弓削田 3,646千円 ふれあい夕べの集い、ふれあい文化祭 後藤寺 3,665千円 ふれあい運動会、ソフトボール大会 田川 2,665千円 ふれあい祭り、サマーフェスティバル 中央 2,785千円 ふれあいフェスティバル、凧揚げ大会 鎮西 3,408千円 ふれあい祭り、高齢者福祉の集い 伊田 3,098千円 彦山川清掃ウォークラリー、敬老給食会 金川 3,672千円 まつり金川、グラウンドゴルフ大会
生涯学習課	地区公民館建設費補助金							要綱に基づき社会教育法に規程する公民館類似施設(地区公民館)の新築・改修等に対する補助を行った。
		本年度	1,718					1,718
		前年度	1,515					1,515
		増減額	203	0	0	0	0	203
								地区公民館建設補助金 改修 2公民館 1,718千円

(単位:千円)

担当課名	事業名	金額	財源内訳					内容	
			国	県	起債	その他	一般財源		
生涯学習課	保健体育施設維持管理費							武道館、総合体育館、弓道場、市民プール、市民球場、猪位金球場、陸上競技場、総合グラウンドの安全かつ適正な管理運営に努めるとともに、施設整備の改善を図った。	
		本年度	59,690				(使) 19,271 (諸) 269	40,150	・武道館使用料 1,045,192円
		前年度	62,260				(使) 17,290 (諸) 170	44,800	・総合体育館使用料 4,189,226円
		増減額	△ 2,570	0	0	0	2,080	△ 4,650	・弓道場使用料 210,603円
									・市民プール使用料 12,911,040円
									・市民球場使用料 256,872円
									・猪位金球場使用料 200,508円
									・陸上競技場使用料 174,386円
									・庭球場使用料 282,950円
									主な修繕箇所 総合体育館玄関ドア、弓道場パネルシャッター等
									※なお、武道館はアスベストが検出されたため、11月14日より使用禁止にしている。
生涯学習課	保健体育振興事業費								保健体育振興に関する補助、各種大会、スポーツ交流事業、スポーツ教室に対する活動支援を行った。
		本年度	1,998	0				1,998	・水泳教室業務委託料 90,000円
		前年度	2,926	672				2,254	・市民体育大会業務委託料 646,950円
		増減額	△ 928	△ 672	0	0	0	△ 256	・県民体育大会参加委託料 691,560円
									・体育協会補助金 153,000円
									・チャレンジデー実行委員会負担金 192,000円
									・少年カヌー教室 224,000円

(単位:千円)

担当課名	事業名	金額	財 源 内 訳					内 容
			国	県	起 債	その他	一般財源	
								図書館施設の修繕経費。
文化課	図書館施設整備事業費							
	本年度	1,884					1,884	ファンコイルユニット改修工事 1,150,000 円
	前年度	3,417					3,417	事務室空調機補修 451,500 円
	増減額	△ 1,533	0	0	0	0	△ 1,533	玄関自動ドア修理 18,690 円 車止め補修(2件) 32,550 円 照明器具取替 23,940 円 床置型ファンコイル保温補修 62,000 円 給水ポンプ修理 5,775 円 トイレ漏水修理 138,600 円
								本の読み聞かせボランティア養成講座開催のための、講師派遣に伴う経費。
文化課	読書ボランティア講座事業費							
	本年度	14					14	
	前年度	14					14	
	増減額	0	0	0	0	0	0	

(単位:千円)

担当課名	事業名	金額	財 源 内 訳					内 容
			国	県	起 債	その他	一般財源	
文化課	田川郷土研究会創立50周年記念事業費							半世紀に亘り、田川地域の郷土研究活動を行い、会誌「郷土田川」(特集号として、伊加利人形芝居や川渡り神幸祭の調査、研究書もある)を発行する傍ら、『田川市史』、『筑豊石炭産業史年表』等々、多くの貴重な郷土研究資料の編纂、刊行を行ってきた田川郷土研究会の、創立50周年記念誌『炭坑(やま)の文化』発刊の為の負担金。
	本年度	600					600	
	前年度	0					0	
	増減額	600	0	0	0	0	600	
文化課	石炭資料館企画展経費							企画展「遠賀川～文化の記憶～」で筑豊炭田の歴史と文化の源流となった遠賀川の文化を紹介。 遠賀川及び筑豊の歴史と文化を紹介することで、郷土に対する愛着を呼び起こすとともに、遠賀川のすばらしさを広くアピールすることができた。
	本年度	409					409	
	前年度	1,021					1,021	
	増減額	△ 612	0	0	0	0	△ 612	

(単位:千円)

担当課名	事業名	金額	財 源 内 訳					内 容
			国	県	起 債	その他	一般財源	
								文化財専門委員会経費、文化財保存整備協議会経費等、文化財の保存管理に要する経費。
文化課	文化財経費							
	本年度	675					675	・文化財専門委員会 平成18年2月3日開催 市指定1件 指定解除1件を答申
	前年度	356					356	・セストノ古墳、夏吉1号・21号墳等の草刈、夏吉21号墳の倒木処理を実施
	増減額	319	0	0	0	0	319	・伊加利人形、炭坑節、春日神社岩戸神楽、位登地区獅子舞の各保存会に補助金を交付 ・福岡県市町村文化財保存整備協議会理事会・総会へ出席 ・文化財説明板の破損したものを補修
								地域住民の文化活動拠点として市民から親しまれており、また文化の発展のため市民文化祭、名画祭等を実施している。
文化課	文化団体育成助成事業費							
	本年度	1,133				(財) 1,000	133	春季市民文化祭 4月～5月 15団体
	前年度	1,533				(財) 1,000	533	秋季市民文化祭 10月～11月 24団体 こども音楽祭 11月3日 10団体
	増減額	△ 400	0	0	0	0	△ 400	本物の舞台芸術体験事業(歌舞伎) 11月10日 入場者数1,250名 懐かしの名画祭 8月6日～7日 入場者数324名

(単位:千円)

担当課名	事業名	金額	財源内訳					内容
			国	県	起債	その他	一般財源	
								田川文化センター・青少年文化ホールにかかる改修経費。
文化課	文化会館改修経費							
	本年度	2,625					2,625	非常用放送設備補修 976,500円
	前年度	1,060					1,060	ホール系統冷却塔改修工事 1,648,500円
	増減額	1,565	0	0	0	0	1,565	
								「英展」をはじめ、国内外の優れた作品を集めた企画展、自主企画展、子ども絵画展、館藏品展等の開催。また、教育普及事業として「夜の美術館」、子どもから大人までを対象にした「ワークショップ」も開催し、市民の多様なニーズに応えることを目的として事業を展開している。
文化課	企画展事業費							(内訳)
	本年度	20,253				(使) 2,563 (財) 4,000 (諸) 2,781	10,909	展覧会事業 「いま・むかしおもちゃ大博覧会」 「第14回英展」 「成田亨の世界展」等
	前年度	16,876				(使) 4,534 (財) 4,001 (諸) 847	7,494	教育普及事業 夜の美術館、ワークショップ等
	増減額	3,377	0	0	0	△ 38	3,415	

(単位:千円)

担当課名	事業名	金額	財源内訳					内容
			国	県	起債	その他	一般財源	
								「田川市美術館美術資料収集及び審査に関する要綱」に基づき、美術資料を購入した。
文化課	美術品購入事業費							
	本年度	3,200					3,200	
	前年度	3,926					3,926	
	増減額	△ 726	0	0	0	0	△ 726	(内訳) 美術品購入 宇治山哲平 「伊勢」 世良彰彦 「流彩」 永淵純一 「化石」 川俣正 「鉄塔模型」
								福岡西方沖地震による施設の被害復旧に係る経費。
文化課	美術館災害復旧事業費							
	本年度	179					179	
	前年度	726					726	
	増減額	△ 547	0	0	0	0	△ 547	(内訳) 美術館建物ジョイント部分災害復旧工事 179千円